



乃村工藝社のソーシャルグッド活動：投資を通じた社会貢献

独立行政法人日本学生支援機構が発行する「ソーシャルボンド」への投資を決定

株式会社乃村工藝社（以下、当社）は、持続可能な社会を実現するため、事業活動を通して幸せなインパクトを生み出す「ソーシャルグッド活動」を推進しています。当社はこのソーシャルグッド活動の一環として、投資を通じた社会貢献を行ってまいります。

その第一弾として、このたび、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「同機構」という）が発行する「ソーシャルボンド」（第69回日本学生支援債券、以下「本債券」という）への投資を決定しましたので、お知らせします。

「ソーシャルボンド」とは、社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金調達のために発行される債券のことであり、グリーンボンドとともに、ESG^{*1}投資の対象となります。本債券は、ICMA（International Capital Market Association／国際資本市場協会）が定義するソーシャルボンド原則に適合する旨、世界的なESG評価機関であるムーディーズESGソリューションズからセカンドオピニオンを取得しており、「ソーシャルボンド」として発行されます。

本債券の発行による調達資金は、同機構が担う奨学金事業の内、貸与奨学金の財源として活用されます。奨学金事業は、日本国憲法第26条や教育基本法第4条に定められる「教育の機会均等」や、国連の持続可能な開発目標（SDGs）^{*2}の内、目標4「すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。」の達成に資するなど、我が国の教育面の課題解決に貢献します。

当社はサステナビリティ方針において、「事業活動等を通じて、次代の創生に資すること」を掲げ、「豊かな人間環境を実現するクリエイティブ人材とエンジニアリング人材の輩出」を当社グループのマテリアリティ（重要課題）と特定しております。次代を担う学生への支援を通じて、自社での人材育成のみならず社会貢献の可能性を広げることにより、経済、産業ならびに文化の発展に寄与することを期待しております。

当社は、本債券を始めとしたグリーンボンド・ソーシャルボンドへの投資を継続的に実施することで、より豊かな社会づくりに貢献してまいります。

<本債券の概要>

銘柄	第69回日本学生支援債券
年限	2年
発行額	300億円
発行日	2022年11月9日

※1 ESGとは、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと

※2 持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと



乃村工藝社のソーシャルグッド活動について

乃村工藝社では、持続可能な社会を実現するため、事業活動を通して幸せなインパクトを生み出す「ソーシャルグッド活動」を推進しています。ソーシャルグッド活動の主な実績については、以下よりご覧いただけます。

<https://www.nomurakougei.co.jp/achievements/tag/ソーシャルグッド>

乃村工藝社について <https://www.nomurakougei.co.jp/>

乃村工藝社は、商業施設、ホテル、企業PR施設、ワークプレイス、博覧会、博物館などの企画、設計、施工から運営管理までを手掛ける空間の総合プロデュース企業です。グループ全体では、全国9拠点・海外8拠点、国内外6つのグループ会社で事業展開しています。1892年（明治25年）の創業から130年にわたり培ってきた総合力を活かし、フィジカルとバーチャルを融合させた空間価値の提供で、人びとに「歓びと感動」をお届けしています。近年は、持続可能な社会を実現するため、事業活動を通して幸せなインパクトを生み出す「ソーシャルグッド活動」を推進しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社乃村工藝社 ビジネスプロデュース本部 広報部 担当：山崎、田中

MAIL：prs@nomura-g.jp